

第4号関係（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	平成20年度第3回武蔵村山市立学校給食センター運営委員会
開 催 日 時	平成21年2月2日（月）午後1時30分
開 催 場 所	武蔵村山市役所 3階301会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者 武富委員長、森副委員、井上委員、小林委員、橋本委員、矢田委員、清水委員、田尻委員、吉羽委員、長崎委員 欠席者 野村委員、吉羽委員、有吉委員、近藤委員、進藤委員 事務局 持田教育長、宮崎教育部長、中村学校給食課長、中野給食業務民間活用担当課長、高橋第一学校給食センター所長、藤野第二学校給食センター所長、加藤主査、波多野主任、佐藤・永野・水谷栄養士
議 題	1 平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画について 2 中学校給食業務の民間委託について
結 論	議題1について：原案の通りの内容をもって決定する。 議題2について：原案の通りの内容をもって決定する。
審 議 内 容	<p>（事務局）本日の議事予定ですが、先にご案内申し上げたとおり 議題1：平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画について 議題2：中学校給食業務の民間委託について 宜しくご審議くださるようお願いいたします。</p> <p>（委員長）本日は学校給食運営の根幹をなす平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画や中学校給食の民間委託についてご審議いただくわけでございます。よろしくをお願いいたします。</p> <p>（教育長）近年では食育に対する意識が高まっていることはご承知のとおりであります。平成17年には食育基本法が制定されております。また、平成20年6月には学校給食法が改正され、本年4月1日から施行されます。</p> <p>今回の改正は各種基準の法制化、更に食育推進の関連項目が追加され、50年ぶりの大幅改正となっております。</p> <p>今後におきましても、食を預かる立場の責務として児童・生徒に安全で安心できる給食を提供することは勿論のこと、食育推進についても、その重要性を深く認識し対応を図ってまいります。今回お示しする、平成21年度の基本計画は、これらの事を盛り込んだ基本指針となっております。</p> <p>また、中学校給食業務の民間委託に関しましても方向性が定まり</p>

ましたのでご報告させていただきます。本運営委員会は、学校給食センターの運営の円滑な運営についてご審議いただく機関でございます。何卒、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(委員長) 議題1「平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画」について事務局から内容の説明を求めます。

(事務局)「平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画」について説明

説明省略

(委員長)11ページにわたる基本計画(案)につきまして、ご質問ありましたらお願いいたします。

時間をとりましたが、質疑についてはないということでしょうか。

議題1平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画(案)は原案のとおりの内容をもって決定することにご異議御座いませんか。ご異議なしということで原案の通り決定いたします。

つづきまして、議題2「中学校給食業務の民間委託について」事務局から内容の説明を求めます。

(事務局)「中学校給食業務の民間委託」について説明

説明省略

(委員長)中学校給食業務の民間委託につきましてご質問等ありましたらお願い致します。

(委員) この様な動きをするときに、本市にとって大きくいえば財政上のメリットとありますが、それは大きいと思いますが、その辺のところ、説明資料がなくて、考え方だけでも説明いただければ理解しやすいと思います。

(事務局) 第二センターで働いている職員等の人件費が将来に渡って削減ができる。又、民間活力ということで競争が伴うため、それによるコストの削減がはかれる。

今後、給食センターを市が独自に設置する場合には土地を確保する必要がある。伴って設備投資をしていかなければいけない。将来にわたるコストが発生してくる。設備投資に係る負担を軽減する。ということも委託の内容となっている。

(委員) 現在の給食は色合い、味、年中行事に合わせた献立といったところがかなり工夫されている。

民間委託になっても年中行事の献立だとか、味を楽しむという子供達に育てたいないところがありますので、是非、現状

	<p>を維持していただけるように、ご尽力いただけるとありがたい。</p> <p>(事務局) ハーベスト(株)につきましては東村山、東久留米はお弁当方式による給食をやられている会社でございます。特に東村山の学校給食の献立につきましては手作り給食例えばコロケだとかハンバーグとかの給食を積極的に取り入れている。市が献立を作成して、実際、業務に当たっている内容を確認しております。又、東村山市に訪問いたしまして献立の関係につきましても資料等をいただきたいということですので行ってまいりました。</p> <p>これから、平成22年4月に向けて業者が施設を作り、施設設備を行っていく。その他に手作り給食等の業務に関する打ち合わせを積極的に行っていきたいと考えておりますので、今までにない、新しい施設、設備におきましてバラエティーに富んだ手作りを給食に取り組み準備していきたいと考えております。</p> <p>(委員) 米飯給食も約1/4回ぐらい。米の質を上げるわけにはいかないでしょうか。</p> <p>(事務局) 平成21年度武蔵村山市学校給食基本計画の中でも今年度同様55%程度の米飯を実施していきたいと示しています。米の質につきましては、私どもの方で定められた額といいますが、与えられた額が定まっておりますので、ある程度、価格を加味した形での対応をせざるを得ない。基本的には、特選米とか、銘柄を取り入れたいのはわかりますが、金額との折り合いという部分も御座いますので、ご理解をいただきたいとおもいます。</p> <p>(委員長) お米については栄養士に考え方があってはと思います。</p> <p>(事務局) お米の選定に当たっては栄養士が何々産のこの銘柄という形で決めて進めています。</p> <p>(委員長) 給食業務民間委託の説明ということでご質問がなければ、議題2の中学校給食業務民間委託について原案の通りの内容を持って決定することにご異議御座いませんか。</p> <p>ご異議なしと認めて原案の通り決定したいと思います。</p> <p>その他、御質問がないようですので、以上を持ちまして第3回武蔵村山市立学校給食センター運営委員会を閉会といたします。</p>
--	---